

ひとひと 女と男グッドパートナーいきいき通信

VOL. 17

2025.3 発行

●発行：湖南省人権擁護課 ●TEL：0748-71-2354 ●mail：jinken@city.shiga-konan.lg.jp

ママ・パパ教室に行ってきました！



ママ・パパ教室では、出産・育児に関する知識を得て、共に協力して子育てをすることを学びます。同じ地区・近い出産予定日のママやパパが、はじめての妊娠・出産・育児を安心して迎えることができると好評です。

助産師さん・保健師さんから、陣痛は数時間～4日かかることもあるが、赤ちゃんが出てくようと頑張っている証であること、育児書通りにはいかず正解がないこと、怖い・つらいと感じる人もいるが、「会える！」という気持ちを持って楽しんで赤ちゃんを迎えてほしいというお話があり、みなさん真剣に聞き入っていました。

〈ママの声〉実体験を元に、わかりやすい話だった。/SNSなどでいろいろあるけど、どれが正しいかわからない。ここで聞く話は間違いのないと思い、安心できた。

いた「痛い！」ではなく、「会いたい！」



わくわくドキドキ沐浴体験

今は洗面台やシンクなど立ちながらできるところで OK。
沐浴の方法も時代とともに変わってきています。

〈パパの声〉体験できてよかった。今は人形だけど、練習しておかないと、動いたらもっと大変。/優しくしすぎず、しっかり汚れが取れるようにやっていいんですね。話しかけながら、楽しみながらやっていきたい。

5 kgの重りで
妊娠約7か月
のお腹を体験
しました!!

ママって大変！パパの妊婦体験

妊婦の身体を体験したパパたちから、こんな声が聞こえました。

〈パパの声〉きついですね。今まで以上にいろんなことを進んでしようと思いました。/本当のお腹も取り外し可能で、交代で育てることができたらいいのになあ。/重心が前に行くから、階段の下りがすごく怖い。/仰向けに寝られない。横向きじゃないと起き上がれない。



教室へ参加する前と後で、気持ちの変化などありましたか？

夫にも妊娠中・産後の身体・メンタルの話を聴いてもらえてホッとした。
周りの人に頼れるようにしたい。



出産の大変さが改めて分かった。
父親になるんだと実感がわいた。妻の気持ちになって、自分にできることは何か考えたい。



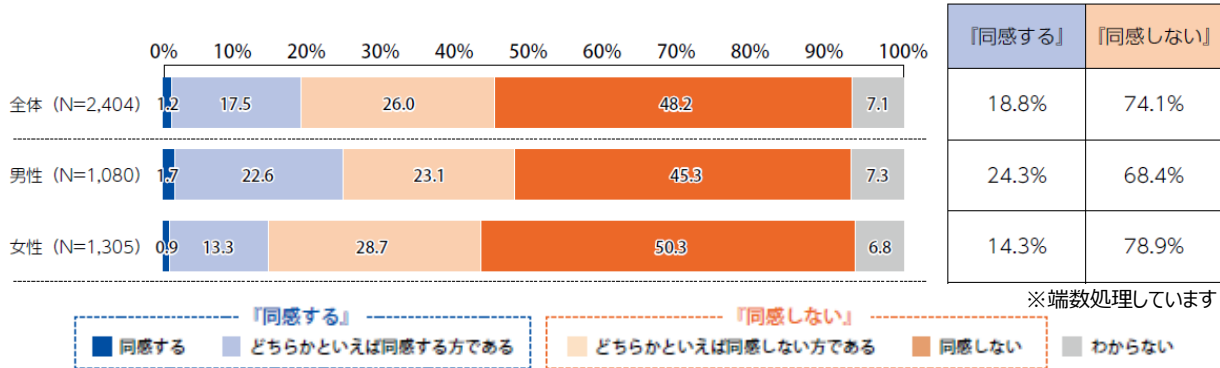
担当より

男性の育児休業取得率も年々上がっており、「里帰り」から「パートナーと自宅で育児」へと子育ての仕方も変わってきています。ママ・パパ教室に参加して、家庭内における男女共同参画を進めるためには、育児休業を取得するだけでなく、2人で「協力し合う」家事・育児のバランスに工夫が必要であるとわかりました。

湖南省の男女共同参画推進状況



男女共同参画社会づくりに向けた県民意識調査結果 ～「男性は仕事をし、女性は家庭を守るべき」という考え方～



令和6年度男女共同参画社会に向けた県民意識調査（滋賀県）

滋賀県が令和6年度に行った県民意識調査では、「男性は仕事をし、女性は家庭を守るべき」という考え方について、『同意する』は18.8%、『同意しない』は74.1%となっています。性別では、『同意する』は男性では24.3%となっており、女性（14.3%）を10ポイント上回っています。

湖南省の令和2年度市民意識調査では、『同意しない』人は77.8%であり、県と比較して、湖南省民の男女共同参画意識は高いことがわかります。

湖南省男女共同参画アクション2017では、『同意しない』の割合を80.0%にすることを目標としており、今後も個々の能力を最大限に発揮できる社会をめざし、取り組んでいきます。

湖南省男女共同参画社会づくりに関するアンケート結果

育児休業の取得状況				
	令和5年度		令和6年度	
	取得率	平均取得日数	取得率	平均取得日数
男性社員	51.9 %	47.3 日	49.1 %	43.6 日
女性社員	90.6 %	287.3 日	100.0 %	293.2 日

湖南省内の事業所における男女共同参画の実態を把握するために、企業訪問時にアンケートを実施しており、令和6年度は210社中86社から回答がありました。

女性の育児休業取得率は100.0%となりましたが、男性は取得率、平均取得日数ともに伸び悩んでいることがわかります。

2024年5月に育児・介護休業法及び次世代育成支援対策推進法が改定され、2025年4月から段階的に施行されます。子育て中の働き方が柔軟になるので、家族間で協力をしあって、家事・育児をしやすくなる一方、職場における協力体制の強化が不可欠となります。

子育て中の人と、サポートする人がお互いに働きやすい職場づくりをめざしていきましょう。



その他の湖南省のデータ



育児・介護休業法について



2024 年度 市開催講座



LGBTQ について知ってほしいこと(出会い・気づき・発見講座)

- 講師：^{いのうえ}井上 ひとみ さん (NPO 法人カラフルブランケッツ 理事長)
- 日時：2024 年 7 月 16 日 (火) 19:00~20:30
- 場所：みくも地域人権福祉市民交流センター



性のあり方はグラデーション。LGBTQ 以外にも、自らの性を限定しない人や恋愛関心を抱かない人もいます。井上さんは「せめて公立病院だけでも家族として扱ってもらえる保障がほしい」と、パートナーシップ制度を利用しました。まだまだ制度を利用できないこともたくさんあります。「みなさんにはアライ (LGBTQ を支援する人) になってほしい」という想いが伝わりました。

NPO 法人 カラフルブランケッツ

詳細はこちら



参加者の声

- ・カミングアウトができず、生きづらさを抱えていたり、相談できる環境が少ないことがわかった。
- ・様々な方が認め合う社会になってほしい。アライになりたいと思った。
- ・「隠さなければならない社会」をつくっているのは私自身だと感じた。想像力を持って自分の「当たり前」を見直していきたい。



悪気がないければ差別じゃない？ ～無意識の差別から考えるジェンダーと女性の権利～ (豊かなつながり創造講座)

- 講師：^{くりもと あつこ}栗本 敦子 さん (Facilitator's LABOくえふらぼ)
- 日時：2024 年 9 月 7 日 (土) 10:00~12:00
- 場所：石部まちづくりセンター



「Personal is Political」(個人的なことは政治的なこと) 差別や偏見は、男らしさや女らしさといった個人の無意識に潜むものだけでなく、マジョリティの優位性など、社会の構造から生まれます。アンコンシャス・バイアス(無意識の偏見)は脳がエネルギーを使わず判断するために必要な能力ですが、弊害もあります。ワークショップを通して、感じたことなどを話し合うことで、いろいろな立場の人の考えを知ることができました。

参加者の声

- ・差別は日常の無意識に関連している。無意識は怖い。
- ・偏見は脳の仕組みでどうしても、もってしまう。なんらかの決めつけ。脳が省エネしている話がよかった。
- ・「男らしさ」による男性の抑圧が女性に暴力などをむけてしまう。たしかに。

相談事業 など



湖南市女性の悩み相談

どうしたらいいかわからない。誰かに話を聞いてほしい。
そんなあなたの話を女性の相談員が聴きます。
秘密は守られます。一人で悩まず、一度ご相談ください！

《予約制》

前日の 15 : 00 までに電話かメールで人権擁護課に
予約してください。

・TEL : 0748-71-2354

・mail : jinken@city.shiga-konan.lg.jp

■時間 ①14 : 30～15 : 30 ②15 : 30～16 : 30

■場所 サンライフ甲西（湖南市中央一丁目1番地1）

■対象 湖南市在住・在勤の女性

2025 年度相談日カレンダー（すべて木曜日）

2025 年 4 月	3 日、17 日
5 月	1 日、15 日
6 月	5 日、19 日
7 月	3 日、17 日
8 月	7 日、21 日
9 月	4 日、18 日
10 月	2 日、16 日
11 月	6 日、20 日
12 月	11 日、18 日
2026 年 1 月	15 日、29 日
2 月	5 日、19 日
3 月	5 日、19 日

市役所東庁舎エレベーター横 男性トイレの個室に サニタリーボックスを設置しました

前立腺がんや膀胱がんの治療後の尿漏れや頻尿、高齢化に伴う
症状により、日常的に尿漏れパッド等を使用する人が外出時に安心
してトイレを利用できるよう、サニタリーボックス（汚物入れ）を設置し
ました。ぜひ、ご利用ください。



使用済みの
尿漏れパッド等は
こちらに
お捨てください

滋賀県「こころのサポートしが」【LINE 相談】

〈相談時間〉

毎日 16:00～22:00



滋賀県立男女共同参画センター(G-NET しが)

〈受付時間〉

火水金土日

9:00～12:00、13:00～17:00

木

9:00～12:00、17:00～20:30

0 7 4 8 - 3 7 - 8 7 3 9

まずは、話してみませんか？



4 月は「若年層の性暴力
被害予防月間」です。



過去のいきいき通信はこちらでご覧いただけます→

